

質問回答

2017年5月22日

「ウガンダ国西ナイル地域難民受入コミュニティの現状及びニーズに係る情報収集・確認調査」
(公示日:2017年5月10日 / 公示番号:170247)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	(3頁) 4.業務方針および留意事項(3) 本調査を踏まえた協力の可能性	10件程度選定・形成する案件について、実施は一般無償のみならず、既存 JICA 案件活用や国際機関連携方式の可能性もあり、スキームの適切性についても本調査で検討するという理解でよいか。	スキームの適切性についての検討・ご提案を歓迎します。
2	(5頁) 4.実施方針および留意事項(8) 現地セミナーに係るロジ業務と経費の扱い	現地セミナーのロジ以外にも、日常のロジや団員不在期間のフォローを行うナショナルスタッフを雇用するという想定でよいか。その際参考となる単価があればご教示いただきたい。	そのような提案をすることも可能です。 ナショナルスタッフを雇用する場合の単価は、業務指示書の「4.(8)現地セミナーに係るロジ業務と経費の扱い」におけるナショナルスタッフの単価を参考にいただきながら、コンサルタントが見積を行ってください。
3	(5頁) 4.実施方針および留意事項(8) 現地セミナーに係るロジ業務と経費の扱い	現地セミナーに参加する西ナイル各県参加者の日当・宿泊費が指示書に示されているが、県からカンパラまでの移動に要する車両代・燃料代は、これに含まれているのか。含まれていない場合、これら費用の目安をご教示いただきたい。	県からカンパラまでの移動に要する車両代・燃料代は日当には含まれていません。現地の UN/LDPG (Local Development Partners' Group) 基準に基づき、「総距離÷7Km×燃料 1リットルあたりの価格」で計算しますが、本見積りでは、総額 50 万円を計上してください。
4	(6頁) 5.業務の内容(2)第一次現地派遣期間	セトルメント及びホストコミュニティに係る調査について、郡レベルで十分な情報が集まらない場合、パリッシュや村レベルでの情報を収集するこ	そのような提案も可能です。 業務内容に応じた単価をコンサルタントが見積もってください。

		とになるが、それを想定して、現地コンサルタント数名の雇用或いは再委託を予定しておいてもよいか。その際参考となる単価があればご教示いただきたい。	
5	(8頁) 5.業務の内容(2)第一次現地派遣期間3)優先県および優先案件選定に係る先方政府意向の確認	西ナイル地域 5 県の中から優先県を選定することのだが、5 県のうち何県位が想定されるか。また、県よりも、郡単位で優先度を検討し選定するといった方法もあり得るか。	優先県の選定は1~2 県(特定のセトルメント1~2 か所の周辺コミュニティを対象に案件形成する)を想定しています。また、県よりも郡単位で優先度を検討して案件を形成する、1 案件が複数県を対象とする、ということも想定しています。
6	(9頁) 5.業務の内容(4)第二次現地派遣期間6)設計、施工計画、積算(優先案件絞り込み)	10 件程度選定・形成する案件について、どの程度の規模(1件あたり金額或いは総額)を想定したらよいか、目安があればご教示いただきたい。	1 件あたり 10 億円内外ないしはそれ以下を想定しています。
7	該当項目なし	現地調査時の拠点はアルアになると理解するが、執務スペースは調査団が確保することとなるか。その場合、オフィススペース(家具・機材付)賃料(光熱費等を含む)の目安を教えてください。	執務スペースは調査団による確保を想定しています。賃料についてはコンサルタントが見積を行ってください。

以上